

人工知能を用いた歩行様式による高齢者の夜間頻尿診断法の開発に関する研究

1. 研究の対象

2019 年 4 月から 2025 年 3 月までに当院を受診された患者のうち夜間頻尿と診断された方

2. 研究目的・方法

研究期間：研究機関の長の実施許可日～2030 年 3 月 31 日

利用又は提供を開始する予定日：2025 年 4 月

2019 年 4 月から 2025 年 3 月までに当院を受診された患者のうち夜間頻尿と診断された方を対象とする。排尿日誌、IPSS、OABSS、N-QOL などを用いて、夜間頻尿の原因を診断する。次に歩行様式を動画で撮影し、関節座標位置を AI を用いた姿勢推定プログラムで解析し、夜間多尿、蓄尿障害、睡眠障害、それぞれの患者における歩行様式の特徴を明らかにする。歩行様式の動画は老年・総合内科学の臨床研究（高齢者フレイルの新規定量評価法開発にむけた臨床研究）のデータを解析する。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：病歴、治療歴、副作用等の発生状況、排尿日誌、IPSS、OABSS、N-QOL 等

試料：血液 等

4. 研究組織

（利用する者の範囲）

研究代表機関：大阪大学医学部附属病院 泌尿器科 竹澤健太郎

5. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

住所：大阪府吹田市山田丘 2-2，大阪大学大学院医学部泌尿器科

電話：06-6879-3531

担当者の所属・氏名：器官制御外科学講座（泌尿器科学）・竹澤健太郎

研究責任者：

大阪大学大学院医学系研究科器官制御外科学講座（泌尿器科学） 竹澤健太郎

研究代表者：

大阪大学大学院医学系研究科器官制御外科学講座（泌尿器科学） 竹澤健太郎